



様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

平成26年3月6日

都道府県知事  
(市長)

殿

提出者

住所 白河市野津町大字原2112

氏名 (法)丸山養豚場 長野信哉  
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	丸山養豚
事業場の所在地	野津町大字原 2112
計画期間	平成25年4月1日～平成26年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	養豚業
②事業の規模	1,000頭
③従業員数	2人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	ふし尿 } 土質センター 死体 } 代製場

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

長野 信義が全て管理

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 ( 28 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	ふく尿	死体
	排 出 量	1000 t	6 t
	(これまでに実施した取組) ・ ふく尿全て土葬にて ・ 死体は代製場へ		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ふく尿	死体
	排 出 量	1000 t	6 t
	(今後実施する予定の取組) なし		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) なし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) なし



(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 24 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ふく尿	尿体
	全処理委託量	1000 t	6 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	ふく尿                      エフケイセンター 尿体                      仁製薬		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ふくみ	灰体
	全処理委託量	1000 t	6 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			